

# BIGLOBE クラウドストレージ サービス仕様書



2019/9/5

## 改版履歴

版	発行年月日	改版内容	作成者
1.0	2010/10/01	初版	NEC ビッグローブ
1.1	2010/10/01	6. お問い合わせ窓口 に掲載されている、BIGLOBE 法人コンタクトセンター（BHC）の営業時間を修正。	NEC ビッグローブ
1.3	2010/11/25	7. 注意事項 を追加。  3.3.1 ユーザ管理 の禁止語を追加。  4.1.4 障害時の通知 を追加。	NEC ビッグローブ
1.4	2011/01/06	3.3.1 ユーザ管理 の図を修正。	NEC ビッグローブ
1.5	2011/03/04	3.1 パスワードポリシーを記載。時限ファイルと読取専用ファイルの優先順位を記載。プライマリグループ機能の内容を追記。  3.3.1 ユーザの種類を記載  6.2 FAQ へのリンクを記載  7. 機能強化予定を修正	NEC ビッグローブ
1.6	2011/03/24	3.1 表示言語について説明を追記。ファイル配布回収機能を記載。  7. 機能強化予定を修正	NEC ビッグローブ
1.7	2011/06/23	5.5 解約時の注意事項を追加。  4.1.5 システムユーザ を追加。  2.3 動作環境、3.1 基本サービスとは に Android アプリを追加。	NEC ビッグローブ
1.8	2011/07/06	3.1 プライマリグループに関する説明を追加。  5.3.2 制限事項 を追記。  5.3.3 お客様作業 を追加。	NEC ビッグローブ
1.9	2011/11/18	2.3 動作環境を追記。  3.1 基本サービスとは を追記。	NEC ビッグローブ

2.0	2012/02/29	サービス名称を変更。	NEC ビッグローブ
2.1	2012/03/21	4.1.6 システムグループ を追加。	NEC ビッグローブ
2.2	2012/04/02	サービス責任部門変更に伴い、改版。	NEC ビッグローブ
2.3	2012/04/20	3.1 基本サービスとは にシステム設定（デフォルト）のパスワードポリシーを追記。	NEC ビッグローブ
2.4	2012/05/22	機能強化・改善に伴い、改版。  2.3 動作環境 にスマートフォンの項目を追加。Android アプリの対応 OS を修正。  3.1 基本サービスとは に、パスワードの有効期限を設定後作成されたユーザは、初回ログイン時にパスワード更新を要求される旨を記載。グループ委譲機能を追記。Web 公開承認機能に「自分自身の承認を禁止する」設定を追記。スマートフォン版画面の記載を追記。	NEC ビッグローブ
2.5	2012/07/11	2012/07/25 予定のサービス仕様変更に伴い、改版。  1.2 サービス体系 ディスク増設オプションの注意書き修正  1.3 サービスの特長 ストレージ仕様修正  2.2 主なシステム構成 ストレージ仕様修正  2.3 動作環境 Drag&Drop アップロード機能を使用する場合修正  3.2 オプションサービスとは ディスク増設オプションの注意書き修正  3.1.3 データ保全 ストレージ仕様修正  4.2.1 導入タイミング クラウドストレージ有償コースのリードタイム注意書き修正	NEC ビッグローブ

		5.4 追加、変更 ディスク増設オプションについて説明修正	
2.6	2012/07/25	<p>サービス仕様変更に伴い、改版。</p> <p>1.3 サービスの特長 ストレージ仕様修正</p> <p>1.4 システム概念図 差し替え</p> <p>1.5 主なシステム構成 HAの文言修正、ストレージ仕様修正</p> <p>3.1.3 データ保全 ストレージ仕様修正</p> <p>4.2.1 導入タイミング クラウドストレージ有償コースのリードタイム注意書き修正</p> <p>4.4 追加、変更 ディスク増設オプションについて説明修正</p>	NEC ビッグローブ
2.7	2012/08/17	<p>コース体系リニューアルに伴い、改版。</p> <p>1.2 サービス体系 にリニューアル内容を追記。「クラウドストレージプラス」コースを追加。</p> <p>1.4 システム概念図 に「クラウドストレージプラス」コースを追加。</p> <p>1.5 主なシステム構成 に「クラウドストレージプラス」コースを追加。</p> <p>2.1 基本サービスとは に「クラウドストレージプラス」コースを追加。</p> <p>バージョン管理機能の記載を修正。</p> <p>2.3.1 ユーザ管理 に「クラウドストレージプラス」コースを追加。</p> <p>2.3.2 ログイン ID に「クラウドストレージプラス」コースを追加。</p> <p>3.1.1 運用時間 に「クラウドストレージプラス」コースを追加。</p> <p>4.2 クラウドストレージ有償コース に 2012/9/3 以降「クラウド</p>	NEC ビッグローブ

		<p>ストレージプラス」コースとなる旨を記載。</p> <p>4.4 追加、変更 に「クラウドストレージプラス」コースを追加。</p>	
2.8	2012/09/03	「クラウドストレージコース」新規申込受付終了に伴い、改版。	NEC ビッグローブ
2.9	2012/12/20	クラウドストレージ無料コースの仕様変更に伴い、改版。	NEC ビッグローブ
3.0	2013/02/01	<p>4.2 クラウドストレージ契約 ID に関する情報を追加</p> <p>無料コースを引き継いだクラウドストレージプラスコース申し込み時の制限事項を追加</p> <p>4.4 クラウドストレージ契約 ID を追加</p> <p>5.2 紹介サイトの URL が変更になったため修正</p>	NEC ビッグローブ
3.1	2013/03/21	1.6 動作環境を更新	NEC ビッグローブ
3.2	2013/04/10	<p>クラウドストレージ有償コースの一部ストレージ基盤の仕様変更に伴い、以下の記載を改版。</p> <p>1.3 サービスの特徴</p> <p>1.5 主なシステム構成</p> <p>3.1.3 データ保全</p>	NEC ビッグローブ
3.3	2013/07/29	<p>クラウドストレージ無料コースの容量修正に伴い、改版。</p> <p>1.2 サービス体系（サービスの提供形態）</p> <p>4.1.2 制限事項</p>	NEC ビッグローブ
3.4	2013/08/22	<p>1.6 動作環境に Google Chrome を追加。また、Java がなくてもドラッグ&amp;ドロップでアップロードできるブラウザのバージョンを記載。</p>	NEC ビッグローブ
3.5	2013/10/02	<p>一部環境のストレージ基盤移行に伴い、以下を改版。</p> <p>1.2 サービス体系</p> <p>1.3 サービスの特長</p>	NEC ビッグローブ

		<p>1.5 主なシステム構成</p> <p>2.2 オプションサービスとは</p> <p>3.1.3 データ保全</p> <p>4.4 追加、変更</p> <p>5.3 お問い合わせ窓口 にお問い合わせフォームの URL を追加</p>	
3.6	2013/10/07	<p>クラウドストレージプラス（年間契約コース）リリースに伴い、以下を改版。</p> <p>1.2 サービス体系（サービスの提供形態）</p> <p>3.2 オプションサービスとは</p> <p>4.3 クラウドストレージプラス（年間契約コース）</p> <p>4.5 追加、変更</p> <p>4.6 解約</p>	NEC ビッグロープ
3.7	2013/12/4	<p>Android アプリバージョンアップに伴い、以下を改版。</p> <p>3.1 基本サービスとは</p> <p>■ユーザ機能・Android アプリ</p>	NEC ビッグロープ
3.8	2013/12/11	<p>バージョン管理機能利用時に必要なストレージ容量に関する記述を追加。</p> <p>3.1 基本サービスとは</p> <p>■ユーザ機能・バージョン管理機能</p>	NEC ビッグロープ
3.9	2014/2/12	<p>2.3 動作環境 に IE10 を追加。</p> <p>フォルダ同期ツール・クライアントツールのリリースに伴い、以下へフォルダ同期ツール・クライアントツールの項目を追加。</p> <p>2.3 動作環境</p> <p>3.1 基本サービスとは</p>	NEC ビッグロープ

4.0	2014/4/1	社名を変更  5.4.2 制限事項 において、ベリサイン社の社名変更に伴い、「シマンテック・ウェブサイトセキュリティ」に変更。	ビッグロープ
4.1	2014/4/2	iOS アプリリリースに伴い、以下を改版  2.3 動作環境  3.1 基本サービスとは	ビッグロープ
4.2	2014/4/23	IE11 対応に伴い、以下を改版  2.3 動作環境	ビッグロープ
4.3	2014/10/23	スマートフォン版画面の機能強化に伴い、以下を改版。  3.1 基本サービスとは	ビッグロープ
4.4	2015/1/23	クラウドストレージプラス（年間契約コース）の Web 受付開始に伴い、以下を改版。  1.2 サービス体系（サービスの提供形態）  5.3.1 導入タイミング	ビッグロープ
4.5	2015/11/17	クラウドストレージ契約 ID の名称変更に伴い、以下を改版。  5.2.2 制限事項  5.5 追加、変更	ビッグロープ
4.6	2015/12/11	サービス紹介サイトリニューアルに伴うドメイン変更。  2.3 動作環境  3.1 基本サービスとは の Android アプリの内容を修正。	ビッグロープ
4.7	2016/12/15	サービス紹介サイトリニューアルに伴うドメイン変更。  1.2 サービス体系  6.2 FAQ  6.3 お問い合わせ窓口	ビッグロープ

4.8	2019/5/22	各 Web サイトリンク先を修正	ビッグロープ
4.9	2019/9/5	FAQ リンク先を修正	ビッグロープ

## 目次

はじめに .....	10
1. サービス概要 .....	12
1.1 BIGLOBE クラウドストレージとは.....	12
1.2 サービス体系（サービスの提供形態） .....	12
1.3 サービスの特長.....	16
2. 構成.....	18
2.1 システム概念図.....	18
2.2 主なシステム構成.....	19
2.3 動作環境.....	20
3. 基本サービス .....	21
3.1 基本サービスとは.....	21
3.2 オプションサービスとは .....	35
3.3 サービス仕様 .....	37
3.3.1 ユーザ管理 .....	37
3.3.2 ログイン ID.....	41
3.3.3 パスワード変更/パスワード初期化 .....	41
4. 運用・サービス監視.....	42
4.1 運用.....	42
4.1.1 運用時間 .....	42
4.1.2 メンテナンス .....	42
4.1.3 データ保全 .....	42
4.1.4 障害時の通知 .....	43
4.1.5 システムユーザ（クラウドストレージ ST/HA のみ） .....	43
4.1.6 システムグループ（クラウドストレージ ST/HA のみ） .....	43

4.2	サービス監視 .....	44
4.3	緊急対応 .....	44
4.3.1	長時間高負荷による制限 .....	44
4.4	バージョンアップ .....	44
5.	導入手続き .....	45
5.1	クラウドストレージ無料コース .....	45
5.1.1	導入タイミング .....	45
5.1.2	制限事項 .....	45
5.2	クラウドストレージプラス .....	45
5.2.1	導入タイミング .....	45
5.2.2	制限事項 .....	45
5.3	クラウドストレージプラス（年間契約コース） .....	46
5.3.1	導入タイミング .....	46
5.3.2	制限事項 .....	47
5.4	クラウドストレージ ST および クラウドストレージ HA .....	47
5.4.1	導入タイミング .....	47
5.4.2	制限事項 .....	47
5.4.3	お客様作業 .....	48
5.5	追加、変更 .....	49
5.6	解約 .....	51
6.	お問い合わせ窓口 .....	52
6.1	インフォメーションサイト .....	52
6.2	FAQ .....	52
6.3	お問い合わせ窓口 .....	52

## はじめに

本仕様書は、「BIGLOBE クラウドストレージ」を提供するにあたり、サービス仕様を記載するものです。「BIGLOBE クラウドストレージ」を提供する目的、方針、および、サービス内容と実装方式に関して記述します。

### 用語定義：

- クラウドストレージ

企業が、複数のユーザ（組織構成員、顧客または取引先）を対象として実施するストレージサービスにおいて、そのシステム基盤をアウトソースすることにより、システム運用負荷を軽減しつつ、ファイルの保管、共有、交換を安全に行うことができるソリューションサービスです。

- 契約企業様

本サービスの契約者様。本サービスの請求先となります。

- 企業管理者

本サービスご契約時に、企業管理者として登録されたユーザ。

契約企業様の社員、お取引先の利用者等を、契約企業様配下のユーザとして一括して登録、管理していただきます。

企業管理者は、新たに登録したユーザに企業管理者権限を委譲することにより、複数名設定することが可能です。

- グループ管理者

クラウドストレージST またはクラウドストレージHA をご契約いただいたお客様にて、プライマリグループ機能を利用される場合のみに存在する管理者です。企業管理者により指定されます。

プライマリグループ内に限り、ユーザ管理等、企業管理者と同等の権限を持ちます。ただし、システム全体にかかる設定項目については関与することができません。

- ユーザ

クラウドストレージを、実際にご利用いただく契約企業様配下の一般のお客様です。企業管理者により本サービスに登録され、個別にユーザIDが付与されます。

ユーザには、共有グループが作成できるグループ作成者権限、ファイルの読み取り、書き込み、削除をはじめ、本サービスの基本機能をご利用いただける一般ユーザ権限、ファイルの読取のみ可能な読取専用ユーザ権限の3つの権限があり、企業管理者またはグループ管理者より、ユーザID毎にいずれかの権限を指定されます。

- ビッグローブ運用者

WEBからのご利用申し込み、あるいは当社営業の手配に従い、クラウドストレージに関して、お客様のサービス利用環境の新規構築、設定変更、保守、お問合せ対応を行います。

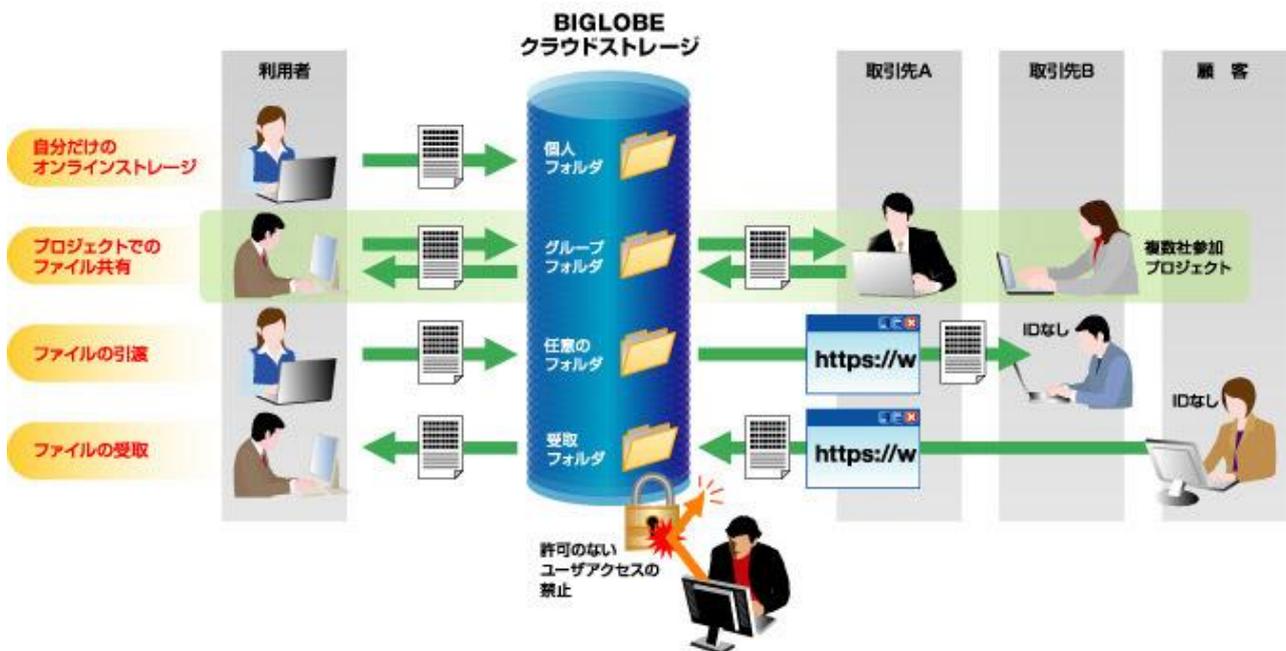
## 1. サービス概要

### 1.1 BIGLOBE クラウドストレージとは

BIGLOBE クラウドストレージは、～300名のユーザを対象とした小・中規模向け共用環境と、それ以上のユーザを対象とした大規模向け専用環境によるストレージサービスを、ASP（Application Service Provider）として提供するものです。

本サービスの目的は、インターネット経由でクラウド上のディスクスペースにアクセスするだけで、社外の人とも大容量ファイルの受け渡しや共有を安全かつ容易に行うことを実現するソリューションを提供することです。

### サービス概要図



### 1.2 サービス体系（サービスの提供形態）

サービスには、基本契約の範囲でご提供する「基本サービス」と、オプション契約でご提供する「オプションサービス」があります。基本サービスとオプションサービスとの組み合わせの制限は以下の通りとなります。

■クラウドストレージ (小・中規模向け/共用環境) 2012/9/2 をもって新規申込受付終了

基本サービス		オプションサービス	注
ご提供 ID 数	標準ご提供ディスク容量	追加可能なディスク容量	
1	1GB	99GB	オプションサービス(「ディスク増設オプション」といいます) のみ、ご契約期間中に追加することはできません。 企業管理者 ID (1 個) はご提供 ID 数に含まれません。
3	3GB	97GB	
5	5GB	95GB	
10	10GB	90GB	
25	25GB	75GB	
50	50GB	50GB	
100	100GB	なし	

※2012/9/3に「クラウドストレージ」コースのリニューアルを実施し、2012/9/2をもって「クラウドストレージ」コースは新規申込受付終了となりました。2012/9/3以降のお申し込みから、共用環境の有償コースは「クラウドストレージプラス」となります。

■クラウドストレージ無料コース

基本サービス		注
ご提供 ID 数	標準ご提供ディスク容量	
3	1GB	30 日間限定の無料コースです。ID 数、ディスク容量の変更はできません。  最初に払い出される企業管理者 ID (1 個) はご提供 ID 数に含まれません。

■クラウドストレージプラス、クラウドストレージプラス (年間契約コース) (小・中規模向け/共用環境)

基本サービス		注
ご提供 ID 数	ご提供ディスク容量	
最小 1ID～最大 300ID まで(1ID 単位)	最小 1GB～最大 300GB まで(1GB 単位)	ID 数は 1ID 単位で最小 1ID～最大 300ID までご契約可能です。  ディスク容量は 1GB 単位で最小 1GB～最大 300GB までご契約可能です。  ご契約後に ID 数、ディスク容量の変更が可能です。  最初に払い出される企業管理者 ID (1 個) はご契約 ID 数に含まれません。

■クラウドストレージ ST および クラウドストレージ HA (大規模向け/専用環境)

区分	基本サービス		オプションサービス	
	標準ご提供 ディスク容量	スタンバイ機	追加可能な ディスク容量	クライアント認証機能
ST	100GB	サービス共用	1900GB	有料オプション
HA	100GB	契約企業様専用	1900GB	有料オプション

注) 「クラウドストレージ」コースはディスク容量(「ディスク増設オプション」といいます)をご契約期間中に追加することはできません。

「クラウドストレージプラス」コースは、利用契約成立後に ID 数、ディスク容量の変更（追加・削減）が可能です。

- 利用契約が成立した月における変更はできません。
- ID 数、ディスク容量の変更は月 2 回までです。
- 変更申し込み画面よりお客様にて変更が可能です。利用中の ID 数、ディスク容量より少ない ID 数、ディスク容量への削減はできません。
- 月額料金は、課金対象月の最大料金で課金されます。
- ID 数、ディスク容量の変更手続きは無料です。

「クラウドストレージプラス（年間契約コース）」は、利用契約成立後に ID 数、ディスク容量の追加が可能です。

- 利用契約が成立した月における追加はできません。
- ID 数、ディスク容量の追加は月 2 回までです。
- ID 数、ディスク容量を追加するには、お問い合わせフォームよりご連絡ください。内容に問題がなければ 3 営業日程度で追加をおこないます。

お問い合わせ : <https://biz.biglobe.ne.jp/storage/index.html#contact>

- ID 数、ディスク容量の追加手続きは無料です。

- 利用契約成立後における ID 数、ディスク容量の削減については、利用契約が成立した契約年度の翌契約年度以降の利用契約が成立した月と同じ月にのみお申し込みいただくことができます。
- 利用中の ID 数、ディスク容量より少ない ID 数、ディスク容量への削減はできません。

「クラウドストレージ ST/HA」コースは、利用契約成立後の増設ディスク容量の変更（追加・削減）が可能です。

- 最大容量は 2TB までです。
- 最小のご利用可能容量は 100GB とし、100GB 以下の容量に削減することはできません。
- ディスク容量を変更するには、当社所定の変更申込書での申し込みが必要です。
- 上記変更申込書が当社に到着後、内容に問題がなければ 7 営業日程度で追加・削減をおこないます。
- 追加・削除作業の一時費用として、20,000 円(税別)/回を請求させていただきます。

ご契約ディスク容量には、システムオーバーヘッドを含むため、お客様のデータ領域として全ご契約ディスク容量をお使いいただくことはできません。

### 1.3 サービスの特長

サービスの特長は以下となります。

- 操作性：

ファイルの共有・交換に特化した機能を多数搭載し、社内外でのデータコミュニケーションを円滑にします。

また、マニュアルレスを目指した画面設計により、操作画面中に操作のヒントが掲載されておりユーザはマニュアルを見なくても容易に操作できます。

- 大容量：

最大 2 テラバイトまでのディスクスペース（クラウドストレージ ST または クラウドストレージ HA の場合）を利用することができ、多人数での利用、DVD に入りきらない容量のデータのやり取りが可能になります。

- ・ 信頼性 :

クラウドストレージ無料コース、クラウドストレージ有償コース、クラウドストレージプラスコース、クラウドストレージ ST/HA では RAID-DP (RAID6) のデータストレージ※を使用し、高い耐障害性を実現します。また、万が一の障害時のためバックアップデータを取得しています。

数百万人規模のポータルサービスを会員向けに提供している BIGLOBE のデータセンタ基盤を利用し、大容量ファイルのやり取りに十分なネットワーク帯域を確保。また、24 時間 365 日対応のオペレーション (有人監視、無人監視) により、高い信頼性を確保いたします。

- ・ セキュリティ :

通信経路はすべて SSL で暗号化、ストレージ上でもファイルを暗号化して格納しているため、情報漏洩のリスクを低減しています。サービス基盤は、種々のセキュリティ認定 (I S M S、P マーク等) に基づいた運用が確立しており、さらに、ユーザ I D 毎にアクセス元を I P アドレスまたはドメインで限定する機能を提供することにより、不正アクセスを防止します。

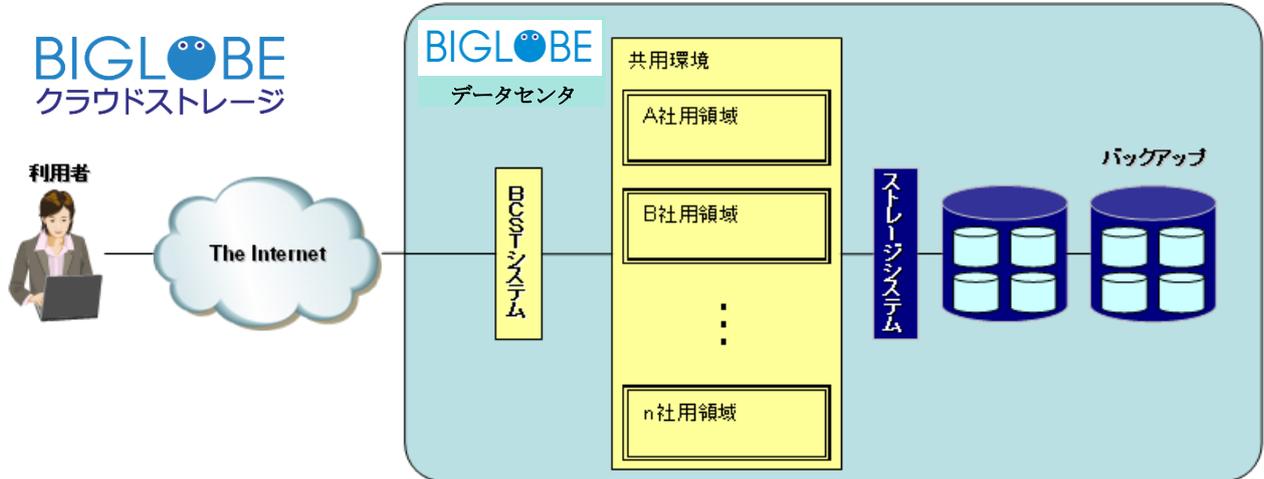
- ・ 経済性 :

BIGLOBE が独自開発した大容量・高耐障害性ストレージを使用することにより、安価かつ高いサービスレベルを実現しております。また、アウトソーシングの活用により、ストレージの維持・管理に対応するための運用管理コストを大幅に削減することが出来ます。

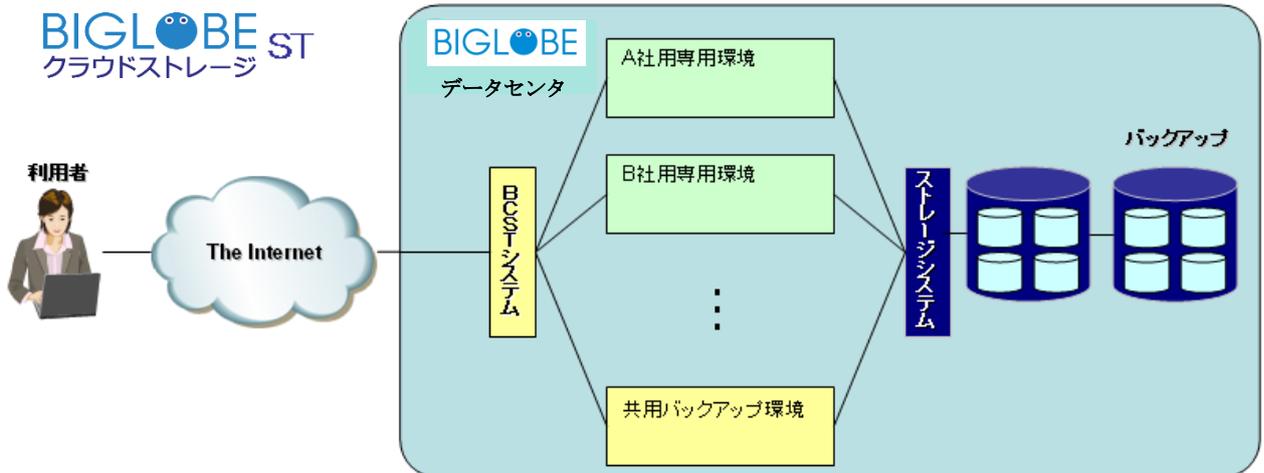
## 2. 構成

### 2.1 システム概念図

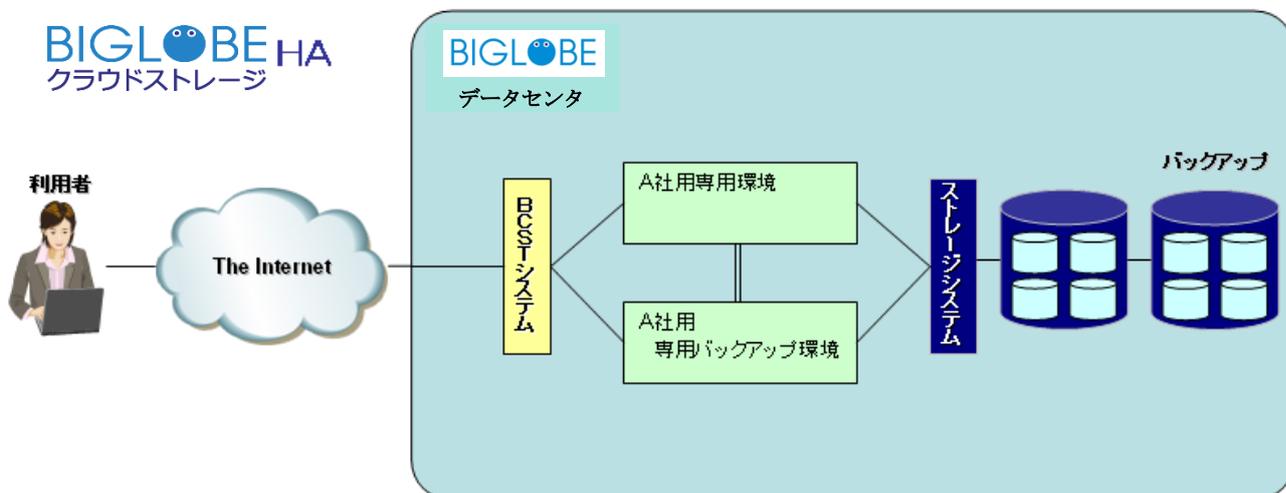
【クラウドストレージ/クラウドストレージプラス(年間契約コース含む)】



【クラウドストレージ ST】



【クラウドストレージ HA】



2.2 主なシステム構成

クラウドストレージのシステム構成は、下記のとおりです。

サービス	クラウドストレージ クラウドストレージプラス (年間契約コース含む)	クラウドストレージ ST	クラウドストレージ HA
実装方式	複数社共用	1社専用	1社専用
使用サーバ	物理サーバ	仮想サーバ	仮想サーバ
OS	Linux	仮想 OS + Linux	仮想 OS + Linux
構成台数	2台以上	1台 + 共用プール	1台 + 専用プール
スタンバイ機	-	サービス共用	1社専用
冗長方式	ロードバランス	VMware HA	ACT/STB
ストレージ	RAID-DP (RAID6) バック クアックあり	RAID-DP (RAID6) バック アックあり	RAID-DP (RAID6) バック アックあり

## 2.3 動作環境

BIGLOBE クラウドストレージ 各操作画面の動作環境、および、Android アプリの対応 OS、フォルダ同期ツール/クライアントツール、クライアント AP (WebDAV 接続専用ソフトウェア) の動作環境の最新情報は Web サイトをご確認ください。

[https://biz.biglobe.ne.jp/request/service.html#plink\\_siterecommend](https://biz.biglobe.ne.jp/request/service.html#plink_siterecommend)

## 3. 基本サービス

### 3.1 基本サービスとは

基本サービスとは、BIGLOBE クラウドストレージにおいて、契約しているコースに関わらず利用できる以下の機能または仕様をいいます。

【クラウドストレージ/クラウドストレージプラス（年間契約コース含む）/クラウドストレージ ST/クラウドストレージ HA 共通】

#### ■基盤機能

##### ・通信経路の暗号化

SSL を用いて、ユーザのブラウザと本サービス間の通信内容を暗号化します。

##### ・ファイル暗号化

本サービス内に保持するお客様のデータを暗号化し、万一本サービスから漏洩した場合にデータの内容を保護します。

#### ■管理者機能

##### ・ユーザ管理機能

ユーザ ID の新規発行、登録内容の変更、削除、一時停止/再開を行います。また、ユーザ専用のフォルダ(個人フォルダ)の設定を行います。

ユーザをグループに参加させることができます。(ユーザは同時に複数のグループに参加させることができます)

##### ・グループ管理機能

複数のユーザが参加する、グループの新規発行、変更、削除を行います。また、グループ参加者で共有するフォルダ(グループフォルダ)の設定を行います。グループにグループに参加させることもできます。

※ すでに他のグループに参加しているグループにはグループに参加させることができません。(グループの親子関係は 1 階層までとなります。)

※ 参加しているグループを含むグループは他のグループに参加させることができません。

- ・ユーザ情報の CSV インポート / エクスポート機能

ユーザ情報の本サービスへの登録/更新/削除を、CSV ファイルを用いて一括して行うことができます。また、本サービスに登録されているユーザ情報を CSV 形式で一括してダウンロードすることができます。

- ・グループ情報の CSV インポート / エクスポート機能

グループ情報の本サービスへの登録/更新/削除を、CSV ファイルを用いて一括して行うことができます。また、本サービスに登録されているグループ情報を CSV 形式で一括してダウンロードすることができます。

- ・ディスククォータ制限機能

ユーザフォルダ毎、および、グループフォルダ毎に、利用するディスク容量の上限を設定することができます。

- ・IP アドレスまたはドメインによるアクセス制限機能

ユーザ ID 毎に、IP アドレス(グローバルアドレス)またはドメインにて、アクセス元制限を設定できます。

- ・ユーザ期限設定機能

ユーザ ID 毎に有効期限を設けることができます。

- ・ユーザ権限種別(企業管理者、グループ作成者、一般ユーザ、読取専用ユーザ)

ユーザ ID 毎に、ID の権限を設定することができます。

- ・グループ期限設定機能

グループ毎に有効期限を設けることができます。

- ・グループ権限種別(読取り/書込み権限、読取り専用権限)

グループ毎に、グループ参加者の権限を設定することができます。

- ・アクセスログおよび統計情報の提供

統計情報として、ユーザ統計、アクセス統計を参照することができます。また、以下のログについて、

3 ヶ月の範囲内で、指定した期間のログをダウンロードすることができます。

- 1.ログインログ

- 2.管理ログ

- 3.ダウンロードログ

4.アップロードログ

5.Web 公開操作ログ

6.Web 公開ダウンロードログ

7.Web 公開アップロードログ

・各種メール通知機能

ID 登録や Web 公開のダウンロードがなされた場合など、いくつかの操作について、操作がなされたことをメールで通知します。

・お知らせ表示機能

ログイン直後の画面に、任意に設定したお知らせを表示することができます。送信日や重要度の設定、お知らせの強制表示、ユーザ期間、およびパスワード有効期限の切れる〇日前に表示する、といった設定が可能です。

・パスワードポリシー

各種パスワードの長さや複雑さを満たす等のポリシーを設定することにより、制限することが可能です。

(制限を設けないことも可能です。)

**システム設定 (デフォルト) では、PASSWORD の長さ : 8 文字以上、アカウントロックまでの PASSWORD エラー回数 : 10 回 となっています。**

1. ユーザ PASSWORD ポリシー

PASSWORD の長さを設定する (1~50 文字)

PASSWORD の有効期限を設定する (1~9999 日間) ※1

PASSWORD の履歴を記録する (1~9999 回) ※2

PASSWORD は要求された複雑さを満たす必要がある ※3

アカウントロックまでの PASSWORD エラー回数 (1~9999 回)

※ 1 : パスワードの有効期限が切れると、ログイン後にその旨のメッセージが表示され、新しいパスワードの設定画面へ遷移します。

また、パスワードの有効期限を設定した後、新規にユーザ作成を行うと、初回ログイン時にパスワードの更新 (変更) が要求されます。

※ 2:「PASSWORDの履歴を記録する」にチェックを入れると、指定した回数の間パスワードを再利用することができません。

## 2. Web 公開パスワードポリシー

**システム設定 (デフォルト) では、公開パスワードの長さ : 8 文字以上、公開停止までの公開パスワードロック回数 : 10 回 となっています。**

公開パスワードの長さを設定する (1~50 文字)

公開パスワードは要求された複雑さを満たす必要がある ※3

公開停止までの公開パスワードロック回数 (1~9999 回)

## 3. 受取フォルダパスワードポリシー

**システム設定 (デフォルト) では、公開パスワードの長さ : 8 文字以上、公開停止までの公開パスワードロック回数 : 10 回 となっています。**

公開パスワードの長さを設定する (1~50 文字)

公開パスワードは要求された複雑さを満たす必要がある ※3

公開停止までの公開パスワードロック回数 (1~9999 回)

※ 3:「PASSWORDは要求された複雑さを満たす必要がある」にチェックを入れた場合は、以下の4つのうち最低3種類の文字を含み、かつ最低6文字以上の長さのパスワードにする必要があります。

①英大文字 ②英小文字 ③数字 ④!#\$%()=+\*?\_{};:[]

注) <>'"&は使用できません。

## ・グループ委譲

管理者が指定したグループの更新・削除権限を、「グループ作成者」権限を持ったユーザに委譲することができます。1グループに対し委譲できるグループ作成者は1ユーザのみです。

## ・Web 公開承認機能

Web 公開を行う際、あらかじめ承認者として設定されたユーザIDを有するユーザ (承認者) の承認がない場合、公開できなくする機能です。承認者の設定は、管理者が行います。

また、管理者が「自分自身の承認を禁止する」設定を行うこともできます。この設定を行うと、Web 公開をおこなったユーザ自身が Web 公開の承認を行うことはできません。

## ■ユーザ機能

### ・パスワード変更機能

自身のパスワードを変更することができます。

### ・ブラウザにおける日本語表示、英語表示、中国語表示の選択

ブラウザを用いて本サービスを利用する場合、表示する言語を選択することができます。

各種メニュー、ヘルプが、指定した言語で表示されるようになります。

ユーザ設定の「表示言語」にて設定した言語で表示されます。(「ブラウザ設定」を選択した場合は、ブラウザで設定しているデフォルト言語で表示されます。)

※ 一部表示は、ご利用 PC の OS の言語に依存しています。上記の設定だけでは切り替わらない部分もあります。

※ ファイル名、フォルダ名については変換いたしません。

※ クライアント AP は日本語にのみ対応しています。

### ・個人フォルダ機能

管理者が設定した場合に利用できます。自分自身の専用フォルダとして利用することができます。このフォルダは他のユーザからは参照できません。直下にサブフォルダを作成することができ、Web 公開のファイルや、受取フォルダ、ファイル配布用フォルダ、ファイル回収用フォルダなどを設定することができます。

### ・グループフォルダ機能

管理者が設定した場合に利用できます。自分自身を含むグループでの共有フォルダとして利用することができます。このフォルダは参加権限のないユーザからは参照できません。直下にサブフォルダを作成することができ、Web 公開のファイルや、受取フォルダ、ファイル配布用フォルダ、ファイル回収用フォルダなどを設定することができます。

### ・Web 公開機能

ファイルまたはフォルダのワンタイム URL を生成し、その URL にアクセスすることにより、本サービスのユーザ登録なしに、ファイルまたはフォルダに読取専用でアクセスできる機能です。

公開にあたり、ダウンロードできる回数、ワンタイム URL の有効期限(公開期限)、アクセスするためのパスワードを設定でき、ファイルがダウンロードされたことを公開者に電子メールで通知する機能を有します。

また、フォルダ公開の場合、その下に作成されたサブフォルダも含めて公開する/しないの選択が可能です。

#### ・Web 公開承認機能

Web 公開を行う際、あらかじめ承認者として設定されたユーザ ID を有するユーザ（承認者）の承認がない場合、公開できなくする機能です。

承認後にフォルダ内のファイルを差し替えられるリスクを避けるため、フォルダの Web 公開と、Web 公開承認機能の両方を使うことはできません。

Web 公開承認機能を使用する場合は、公開者と承認者それぞれがアクセスできるグループフォルダに公開したいファイルを置いて、ファイルの Web 公開設定を行ってください。

#### ・受取フォルダ機能

本サービスのユーザ ID を持たない人が、書き込み権限のみでアクセスできるフォルダを作成できます。

任意のフォルダを指定して本設定を行うと、ワンタイム URL が生成され、その URL にアクセスすることにより、

本サービスの利用登録なしにアップロードを行うことができます。

公開にあたり、アップロードできる回数、ワンタイム URL の有効期限(公開期限)、アクセスするためのパスワードを設定でき、ファイルがアップロードされたことを公開者に電子メールで通知する機能を有します。

また、既にそのフォルダにファイルがアップロードされていても、アップロードの際、そのファイルを不可視にする設定の選択が可能です。

#### ・時限ファイル機能

ファイルに存在期限を設定することにより、設定された日付に自動的に当該ファイルを削除します。

フォルダに本機能を設定した場合、フォルダ内に含まれるサブフォルダ、ファイルを含め指定されたフォルダ配下のすべてが削除対象となります。

削除日時は日本時間で指定され、削除タイミングは指定日を過ぎた日の午前 0:00 となります。例えば 6/27 までと指定した場合、6/28 00:00 に削除されます。

※ 時限ファイルと読取専用ファイルの優先順位

1 つのファイルに「時限ファイル」と「読取専用」属性の両方を設定した場合、読取専用属性が優先され、時限ファイルで設定した日付には削除されません。

ただし、クラウドストレージ ST/HA において、「時限ファイルを強制する」を有効にした場合は、時限ファイルの設定が優先され、読取専用属性が設定されていても時限ファイルで設定した日付に削除されます。

・ファイル、フォルダへのコメント機能

本サービスに格納あるいは設定されるすべてのファイルまたはフォルダについて、テキストでコメントを設定することができます。

・ドラッグ&ドロップアップロードファイル指定機能

ファイルをアップロードする際、ブラウザ上にドラッグ&ドロップするだけで、アップロードファイルを指定できる機能です。フォルダ中のすべてのファイルをアップロードする際は、フォルダごとドロップすることで、一括して簡単に指定できます。

本機能のご利用可能環境については、Web サイトでご確認ください。

・ファイル配布機能

ID を持つユーザに対して、特定のフォルダを公開し、ファイルのダウンロードを促す機能です。

ファイルの配布期限 (YYYY/MM/DD HH:MM)、メッセージ、ダウンロードできるユーザ/グループの制限を設定することができます。また、ファイルがダウンロードされたら設定者にメールで通知することもできます。

公開後は、ファイル配布設定の停止・変更、配布したファイルのダウンロード済み利用者一覧の確認、未ダウンロードの利用者一覧の確認を行うことができます。

・ファイル回収機能

特定のフォルダを公開し、ID を持つユーザから、任意のファイルのアップロードを促す機能です。複数ユーザが同一ファイル名でアップロードしても、上書きされず、ファイル名の前にアップロードしたユーザの ID を紐付けて個別に保存します。

ファイルの回収期限 (YYYY/MM/DD HH:MM)、メッセージ、アップロードできるユーザ/グループの制限、一人あたりのアップロード容量制限、一人あたりのファイル数制限、アップロードユーザ自身の上書きアップロード、アップロードユーザ自身のファイル削除、他ユーザの提出物閲覧制限、他ユーザのファイルダウンロード制限を設定することができます。また、ファイルがアップロードされたら設定者にメールで通知することもできます。公開後は、ファイル回収設定の停止、ファイル回収履歴の表示、アップロードされたファイルの一括ダウンロード、ファイル回収設定の更新を行うことができます。

・バージョン管理機能【注：クラウドストレージコース（2012年9月2日新規申込受付停止）を除く】

ファイルを上書きアップロードした際、事前に設定された版数分、旧ファイルを保存し、ダウンロードすることができる機能です。そのため、利用ディスク容量は版数分必要になります。（例：5世代までのバージョン管理をおこなう場合、最新ファイルとバージョン管理されているファイル（最新ファイルと同一のファイル+過去5世代分のファイル）分のストレージ容量が必要となります。）クラウドストレージ無料コース・クラウドストレージプラスコースでは、最大5世代まで保存できます(管理者による世代数の変更はできません)。クラウドストレージST/HAでは、管理者が環境一律で最大9999世代まで指定できます。

※ バージョン管理を行うには、事前に管理者が該当のユーザフォルダ/グループフォルダごとに機能のON/OFF設定をする必要があります。

※ 2012/07/25以降にクラウドストレージコースをお申し込みのお客様もご利用いただけます。

・スマートフォン版画面

スマートフォンやタブレット端末のブラウザからアクセスした場合に、操作しやすい専用画面を選択することが可能です。（PCブラウザと同様の画面をご利用いただくこともできます。）

※ スマートフォン版画面で可能な操作は、ブラウザの言語設定、フォルダの作成・更新・削除、ファイルのアップロード・ダウンロード・名称変更、Web公開/受取フォルダ設定です。その他の機能は、通常のログイン画面からログインの上、ご利用ください。

※ iOS からスマートフォン版画面を利用される場合は、ファイルのアップロード/ダウンロードについて以下のとおりとなります。

iOS5 より前 : データのアップロード・ダウンロードはできません。

iOS5 以降 : デフォルトの写真アプリ内にある画像/動画ファイルのみをアップロードすることが可能です。

一度に複数のファイルをアップロードする場合、連番を付与して別名でアップロードされます (スマートフォン版画面のみ。ファイル名の指定はできません。ファイル名を指定したい場合は、アップロード後にファイル名を変更してください。)。ダウンロードはできません。

- ・ iOS アプリ

iOS 端末にインストールすることで、最適化した画面で本サービスのアクセス可能な任意のフォルダやファイルを表示し、アップロード、ダウンロード、閲覧、フォルダ作成、変更、削除、Web 公開設定、受取フォルダ設定などが行えるアプリです。

アプリ起動時のパスコード設定やパスコードを指定回数間違えた場合にはアプリ内の情報を削除することも可能です。

インストールできる必要環境については、Web サイトでご確認ください。

インストールプログラムは、AppStore からダウンロードしてください。

- ・ Android アプリ

Android 端末にインストールすることで、最適化した画面で本サービスのアクセス可能な任意のフォルダやファイルを表示し、アップロード、ダウンロード、閲覧、フォルダ作成、変更、削除、Web 公開設定、受取フォルダ設定などが行えるアプリです。

アプリ起動時のパスコード設定やパスコードを指定回数間違えた場合にはアプリ内の情報を削除することも可能です。

インストールできる必要環境については、Web サイトでご確認ください。

インストールプログラムは、Google Play からダウンロードしてください。

- ・ フォルダ同期ツール/クライアントツール

フォルダ同期ツールをパソコンにインストールすることで、クラウドストレージのフォルダとパソコン上のフォルダの同期をとることができます。また、フォルダ同期ツールと同時にインストールされるクライアントツールを使用することで、本サービスのアクセス可能な任意のユーザフォルダ、もしくはグループフォルダを、ネットワークドライブのように使用することが可能になり、Web 公開や受取フォルダの設定も行うことができます。

インストールできる必要環境については、Web サイトでご確認ください。

インストールプログラムは、Web サイトからダウンロードしてください。

- ・ クライアントA P

パソコンにインストールすることで、本サービスのアクセス可能な任意のユーザフォルダ、もしくはグループフォルダを、ネットワークドライブのように使用することが可能になります。

インストールできる必要環境については、Web サイトでご確認ください。

インストールプログラムは、Web サイトからダウンロードしてください。

## 【クラウドストレージ ST / クラウドストレージ HA】

### ■ 基盤機能

- ・ 独自ドメイン対応

本サービスのアクセス URL を、お客様が取得された独自のドメインにすることができます。

(BIGLOBE で用意したドメインをご利用いただくことも可能です。)

### ■ 管理者機能

- ・ 各種通知メール文面設定機能

Web 公開でファイルがダウンロードされた際、ユーザの登録を行った際などに、本サービスからメールが発信されます。そのメール文面を、お客様のお好みに編集していただくことができる機能です。

- ・ アクセス制限設定機能

同時接続人数の制限や、全ユーザのアクセス制限設定、Web 公開/受取フォルダアクセス制限設定、などを設定できる機能です。1 ユーザ ID ごとに設定もできますが、全ユーザまとめて設定したい場合にはこちらの機能が便利です。

- ・ アップロード方法、ファイルの種類の制限機能

ユーザによるドラッグ&ドロップでのファイルアップロードを禁止する機能です。

また、ファイルの種類の制限は、アップロードを禁止するファイルの拡張子を指定することで、該当ファイルのアップロードを拒否することができる機能です。

- ・ 時限ファイルのデフォルト設定/強制機能

時限ファイルのデフォルト値をシステム一律で設定する機能です。管理者により、グループフォルダ/ユーザフォルダごとに個別の値を設定することも可能です。さらに、時限ファイル機能を強制することで、ストレージ上のすべてのファイルを決められた日数が過ぎた場合に自動的に削除することもできます。フォルダ内に含まれるサブフォルダ、ファイルを含め指定されたフォルダ配下のすべてが削除対象となります。

また、フォルダも時限削除の対象にすることが可能です。

※ 「時限ファイルを強制する」を有効にした場合は、時限ファイルの設定が優先され、読取専用属性が設定さ

れていても時限ファイルで設定した日数が過ぎると削除されます。

- ・ Web 公開のデフォルト設定/強制機能

Web 公開のデフォルト値をシステム一律で設定する機能です。利用者により、Web 公開設定時に個別の値を設定することも可能です。さらに、システム一律で各設定値を強制することもできます。

- ・ 受取フォルダのデフォルト設定/強制機能

受取フォルダのデフォルト値をシステム一律で設定する機能です。利用者により、受取フォルダ設定時に個別の値を設定することも可能です。さらに、システム一律で各設定値を強制することもできます。

- ・ ファイルアップロード/ダウンロード通知機能

ユーザフォルダやグループフォルダにファイルがアップロードされたり、ダウンロードされた際に、メールにて通知する機能です。管理者にてメール通知を利用する設定を行ったうえで、ユーザフォルダ/グループフォルダごとに、「アップロードされたらメールで通知」、「ダウンロードされたらメールで通知」の設定を行う必要があります。

※ ファイルがアップロードされたり、ダウンロードされるたびにメール通知が送信されますので、設定する際にはご注意ください。

※ グループフォルダの通知先は、グループに参加するメンバ全員となります。特定のメンバのみに通知メールを送信することはできません。

- ・ バージョン管理機能

ファイルを上書きアップロードした際、過去のファイルを何世代まで保管しておくかどうかを設定する機能です。環境一律で、最大 9999 世代まで指定できます。さらに、バージョン管理を行うには、グループフォルダ/ユーザフォルダごとに機能の NO/OFF 設定が必要です。

- ・ プライマリグループ機能

本サービスを、ユーザやグループをまとめる大グループである「プライマリグループ」という単位を作成し、相互に独立した環境でご利用いただくことができます。プライマリグループは独立性が高く、同一ご契約内であっても、プライマリグループに所属するユーザが別のプライマリグループのグループフォルダにアクセスすることはできません。プライマリグループにはグループ管理者を作成できます。グループ管理者はプライマリ

グループの中に限って自由にグループやユーザを作成することができます。

プライマリグループ機能を使用する場合は、プライマリグループに所属するグループは、「グループ名[@]プライマリグループ名」の形で保存されます。プライマリグループ p1 に所属するグループ g1 は「g1@p1」となります。

ユーザ ID もプライマリグループ機能を使用する場合は、「ユーザ ID[@]プライマリグループ名」となります。

※ プライマリグループを使用するかしないかは、運用開始前に決めていただく必要があります。運用開始後にプライマリグループの使用/不使用を変更すると、クラウドストレージが正常に動作しなくなります。

※ クラウドストレージは、TOP フォルダにプライマリグループフォルダ、グループフォルダ、ユーザフォルダが存在し、プライマリグループフォルダの中には、そのプライマリグループに所属するグループフォルダ、ユーザフォルダが存在します。プライマリグループに所属しないユーザ、かつユーザフォルダを持つユーザが多く存在した場合、TOP フォルダ配下に多くのフォルダが作成されてしまい、クラウドストレージのログイン直後のパフォーマンスが低下する場合があります。

そのため、グループフォルダを使用しない運用の場合、初期ログイン位置をユーザフォルダにするなど、初期ログイン位置を変更することをお勧めします。初期ログイン位置はユーザごとに設定可能です。

#### 【プライマリグループ設定のヒント】

- ユーザ間でのファイルの共有は行わず、インターネット上のファイルサーバとして使用する場合
  - ・プライマリグループは使用しない。ユーザはプライマリグループに所属しない。
  - ・ユーザ ID は「user01」などとなり、「@\*\*\*\*\*」はつかない。
  - ・すべてのユーザにユーザフォルダを作成する。
  - ・個々のユーザはログイン後、個々のユーザフォルダをログイン時の初期位置フォルダとする。
- 全員が共有できるグループフォルダを使用する場合
  - ・プライマリグループは使用しない。ユーザはプライマリグループに所属しない。
  - ・ユーザ ID は「user01」などとなり、「@\*\*\*\*\*」はつかない。

- ・グループフォルダを作成し、共有したいユーザをメンバとして参加させる。
- ・個々のユーザはログイン後、グループフォルダをログイン時の初期位置フォルダとする。
- グループ企業全体で同じクラウドストレージの環境を使用し、  
ユーザの作成などは各会社の管理者が行う。会社間でのファイルの共有は一切行わない場合
- ・会社ごとにプライマリグループを割り当てる。ユーザは必ずプライマリグループに所属する。
- ・ユーザ ID は「ユーザ ID@会社ごとの ID (プライマリグループ)」となる。
- ・個々のユーザの TOP フォルダは、所属するプライマリグループフォルダとなる。

## 3.2 オプションサービスとは

オプションサービスとは、BIGLOBE クラウドストレージにおいて、無料または有料で契約企業様が選択できる、以下の機能または仕様をいいます。契約しているコースによって選択できる内容が異なります。

### ・ディスク増設オプション

内容：ご利用可能な範囲内で、1GB 単位で、ご利用ディスク容量を拡張してご利用いただけます。

区分：有料オプション

対象：クラウドストレージ/クラウドストレージ ST/クラウドストレージ HA

備考：コースにより、選択可能容量が異なります。また、クラウドストレージについては、選択できない

コースもあります。詳しくは [1.2 サービス体系 \(サービスの提供形態\)](#) をご参照ください。

※ 「クラウドストレージ」コースでは、ご契約と同時にディスク増設オプションのお申し込みが必要であり、あとから追加することはできません。

※ 「クラウドストレージ」コースは、2012/9/2 をもちまして新規申込受付終了となりました。

### ・クラウドストレージプラス (年間契約コース) ID 数・ディスク容量追加オプション

内容：1 年間のサービス契約期間内において最大 300ID/300GB までの範囲内で、1ID/1GB 単位で、ID 数/ディスク容量を拡張してご利用いただけます。

区分：有料オプション

対象：クラウドストレージプラス (年間契約コース)

※ 1 年間のサービス契約期間内において、ID 数/ディスク容量の削減はおこなえません。

・クライアント認証機能

内容：本機能により発行された証明書をインストールしていないパソコンから、本サービスに一切アクセスできなくなります。IP アドレスまたはドメインによるアクセス制限機能以上に強固なアクセス制限を必要とする場合に設定します。**本機能を利用することで、Web 公開機能、受取フォルダ機能についても、アクセス元パソコンに証明書が必要となるため、一般公開はできなくなります。**

区分：有料オプション

対象：クラウドストレージ ST/クラウドストレージ HA

備考：このオプションを選択することで、証明書を持たない外部ユーザに対し、Web 公開機能、受取フォルダ機能が使用できなくなります。

### 3.3 サービス仕様

#### 3.3.1 ユーザ管理

BIGLOBE クラウドストレージでは、ご契約時に払い出された企業管理者 ID を用いて、ご契約に応じた登録可能な範囲でユーザ ID を発行していただきます。

ユーザ登録及びユーザ検索、変更、削除などは企業管理者が管理者画面から行うことができます。クラウドストレージ ST あるいはクラウドストレージ HA にて、プライマリグループを設定した場合は、グループ管理者についても、自プライマリグループ内にユーザを新規登録、変更、削除などをすることができます。プライマリグループ管理者によるユーザの追加に関しても、追加されたユーザは総 ID 数としてカウントされます。また、ユーザの一時停止を行った場合でも、停止されたユーザも総 ID 数から除外されることはありません。

##### 【ユーザの種類】

クラウドストレージには、ユーザの種類として、管理者、グループ管理者、一般ユーザ、読取専用ユーザ、グループ作成者の 5 種類があります。それぞれの権限は以下の通りとなります。

種類	内容
管理者 (クラウドストレージ ST/HA の場合のみ使用)	プライマリグループに所属していません。すべてのフォルダ・ファイルにアクセスできます。プライマリグループの作成やグループ作成、ユーザ作成等すべての操作が可能です。また自分以外が設定した読取専用ファイルの読取専用属性を解除することができます。Web 公開機能やメール送信、読取専用機能をすべて使用することができます。
グループ管理者 (クラウドストレージ、クラウドストレージプラスでは「管理者」)	必ずプライマリグループ (または法人 ID) に所属しています。自分の所属しているプライマリグループにユーザやグループを追加したり、削除することができます。また自分の所属しているプライマリグループ内であれば、すべてのフォルダ・ファイルにアクセスでき、自分以外が設定した読取専用ファイルの読取専用属性を解除

	<p>することができます。Web 公開機能やメール送信、読取専用機能をすべて使用することができます。</p>
一般ユーザ	<p>通常のユーザです。Web 公開機能やメール送信、読取専用機能は権限に応じて使用可能です。</p>
読取専用ユーザ	<p>ファイルのダウンロードのみ行うことができるユーザです。Web 公開機能やメール送信、読取専用機能は使用できません。</p>
グループ作成者	<p>一般ユーザの機能に加え、グループの作成を行うことができるユーザです。</p>

- ・ ユーザ新規登録

ユーザ ID、パスワード、個人フォルダの作成の指定、個人フォルダを作成する場合のクォータ値の指定、個人フォルダを作成する場合の個人フォルダに対するオプションの指定、ユーザの所属するプライマリグループの指定、名前、ユーザ権限、所属するグループの指定、グループを指定する場合のグループへの参加モードの指定、メールアドレス、Web 公開承認機能を使用する場合の承認者の指定、ユーザの権限の指定、アクセス制限の設定、ログイン時の初期フォルダの指定、ユーザ期限の指定を行います。

- ・ ユーザ検索

ユーザ ID、プライマリグループ、氏名、メールアドレス、停止状態の項目で複合検索が可能です。

- ・ ユーザ情報参照・変更・削除

- ・ ユーザの一時停止・再開

- ・ 全ユーザ情報の CSV 形式によるエクスポート

- ・ ユーザ一括登録のための CSV 形式によるインポート

※ ユーザ ID では、“@”、“root”、および“\_readonly”で終わる文字列は利用できません。

半角英数文字、記号“-”、“\_”のみが利用できます。文字数は 3 文字以上 25 文字以内です。

※ パスワードは半角英数記号 50 文字までで入力してください。ただし、記号“<”、“>”、“””、“ ” ”、“&”は

利用できません。

- ・ グループ新規登録

グループ名、グループフォルダの作成の指定、グループフォルダを作成する場合のクォータ値の指定、グループフォルダを作成する場合のグループフォルダに対するオプションの指定、グループの所属するプライマリグループの指定、所属するグループの指定、グループを指定する場合のグループへの参加モードの指定、グループ期限の指定を行います。

- ・ ユーザ検索

グループ名、プライマリグループの項目で複合検索が可能です。

- ・ グループ情報参照・変更・削除

※ グループ名では、“@”、“root”、および“\_readonly”で終わる文字列は利用できません。

文字数は 50 文字以内です。

- ・ プライマリグループ新規登録

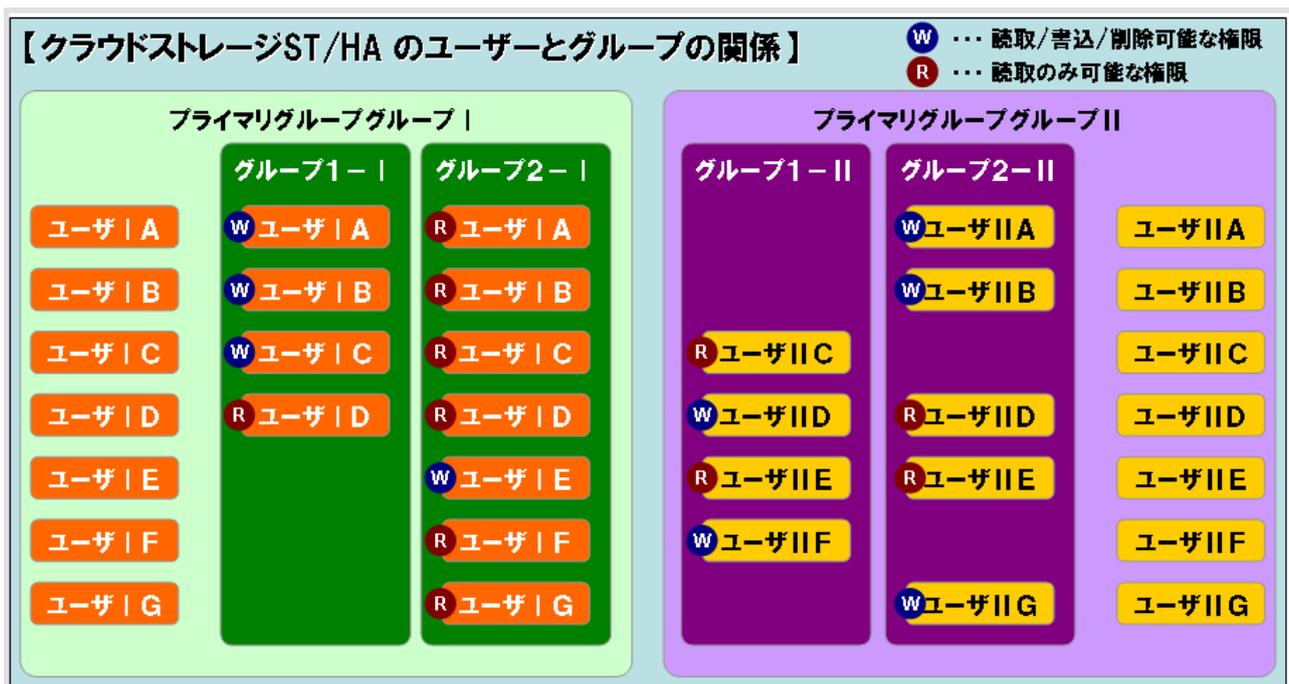
プライマリグループ名、プライマリグループで利用できるクォータ値の指定、プライマリグループ以下に作成されるユーザ、グループに対するオプションの指定、プライマリグループで登録できるユーザ数の指定、グループ管理者の保持する権限の指定、プライマリグループへのアクセス制限の設定、プライマリグループ内で利用するパスワードポリシーの指定、プライマリグループに所属するユーザがログインした場合の初期フォルダの指定、プライマリグループ期限の指定を行います。

- ・ グループ情報参照・変更・削除

※ プライマリグループ名では、“@”、“system”、“root”、“groupadmin”、“groupcreator”、“guest”、“readonly”、“upuser”、“user”、および“\_readonly”で終わる文字列は利用できません。

半角英数文字が利用できます。記号は利用できません。文字数は 3 文字以上 24 文字以内です。

■ ユーザ / グループ / プライマリグループの関係イメージ図



※ クラウドストレージ ST / HA においては、プライマリグループでユーザ/グループは完全に独立し、相互に共有関係を持たせることはできません。

### 3.3.2 ログインID

ログインIDについて、コースおよび設定毎に以下のようになります。

コース	プライマリグループ機能の使用	ログインID
クラウドストレージ クラウドストレージプラス (年間契約コース含む)	-	ユーザID@法人ID
クラウドストレージST	なし	ユーザID
	あり	ユーザID@プライマリグループID
クラウドストレージHA	なし	ユーザID
	あり	ユーザID@プライマリグループID

### 3.3.3 パスワード変更/パスワード初期化

パスワード変更は、ユーザ自身による変更、企業管理者またはグループ管理者による変更が可能です。

※ ユーザ自身が変更する場合、旧パスワードが必要となります。

## 4. 運用・サービス監視

### 4.1 運用

#### 4.1.1 運用時間

運用時間は原則 24 時間 365 日です。

ただし、本システムに関わる事前に計画されたメンテナンス、または臨時のメンテナンスの時間を除くものとします。

【計画停止】

クラウドストレージ、クラウドストレージプラス（年間契約コース含む）：毎日日本時間の深夜に 30 分程度停止

※クラウドストレージ ST については、メンテナンス時はバックアップ機に切り替わりません。

メンテナンス中はサービスがご利用いただけません。

※クラウドストレージ HA については、通常メンテナンスではサービスは停止しません。

しかし、メンテナンス中に運用機が故障した場合、メンテナンスの都合により、同時にバックアップ機も停止する必要がある場合はこの限りではありません。

※クラウドストレージ ST/HA の場合、お客様のご都合をお伺いした上でメンテナンス日時を決定させていただきます。

#### 4.1.2 メンテナンス

原則 2 週間前に、Web サイトに掲載します。

ただし、緊急にメンテナンスが必要な場合は、この限りではありません。

メンテナンス実行においては、弊社の指示に従っていただきます。

#### 4.1.3 データ保全

本サービスでは、契約企業様のデータについて、RAID-DP (RAID6) バックアップありのストレージシステムに保存します。RAID6 (RAID-DP) であるため、データを複数ディスクに分割して保管し、同時に 2 つのディスクに障害が発生した場合は復旧が可能です。ただし、同時に 3 つ以上のディスク障害時にはデータの復旧ができ

ません。

また、バックアップは万が一のシステム障害時のために利用します。お客様操作により削除したファイルの復旧を承ることはできませんので、ご了承ください。

#### 4.1.4 障害時の通知

弊社が、本サービスのシステムに障害が発生したことを知ったときは、1営業日以内に通知します。

#### 4.1.5 システムユーザ（クラウドストレージ ST/HA のみ）

クラウドストレージ ST/HA をご契約の場合、サーバ監視、およびシステム管理用として、以下のユーザ ID を作成させていただきますので、あらかじめご了承ください。

- ・ watching、watching2 : サーバ運用監視 ID
- ・ biglobesys : 万が一、お客様が払い出しているすべての管理者ユーザのパスワードが分からなくなってしまう場合に備えて作成させていただく、管理者と同じ権限を持ったシステム管理用ユーザ ID。
  - ※ watching ユーザ、watching2 ユーザ、biglobesys ユーザの行った動作は、各種ログ情報に記載されます。
  - ※ watching ユーザ、watching2 ユーザ、biglobesys ユーザは、ユーザ管理画面に表示されるため、お客様の管理者ユーザにて削除可能となりますが、サーバ監視、および万が一に備えて、削除しないようお願いいたします。

#### 4.1.6 システムグループ（クラウドストレージ ST/HA のみ）

クラウドストレージ ST/HA をご契約の場合、TOP 直下にデフォルトで以下のグループが作成されますので、あらかじめご了承ください。

- ・ report\_teachers : ファイル配布・回収機能を使用するために必要なグループです。ファイル配布・回収を行うことができるユーザを所属させるグループとなりますので、削除しないようお願いいたします。
- ・ user : 全ユーザを示すグループです。「管理画面」 - 「グループ管理」一覧には表示されませんが、グループ作成や更新時の「参加しないユーザ/グループ」欄に表示されます。例えば、root 管理者がプライマリグル

ープを使用しない、かつ全員が参加するグループフォルダを作成したい場合に、「user」を参加するグループとして登録します。したがって、削除しないようお願いします。

## 4.2 サービス監視

弊社の基準に従い、サーバ監視を行います。

## 4.3 緊急対応

### 4.3.1 長時間高負荷による制限

弊社想定以上の大容量ファイルのアップロードまたはダウンロードにより、リソース不足に陥った場合、流量制限を行う場合があります。

また、流量制限でも防げない場合は送信元 IP アドレスの一時的なブロックを行う場合があります。

## 4.4 バージョンアップ

バージョンアップは弊社判断で随時行います。

実施時に特別な通知は行いません。

## 5. 導入手続き

システムの導入については、以下の通りとさせていただきます。

### 5.1 クラウドストレージ無料コース

#### 5.1.1 導入タイミング

原則、WEB 申込み後、1 時間程度でご利用いただけます。ご利用開始はメールでお知らせいたします。

ただし、同一申込者様において複数お申込みいただくことはできません。また、万一複数のご利用が判明した場合は、お客様に通知なく、1 環境を残して他の環境を削除させていただく場合があります。

#### 5.1.2 制限事項

クラウドストレージ無料コースは 3ID/1GB、30 日間限定でご利用いただけます。

お申し込みは、同一利用期間内につき 1 社あたり 1 契約に限ります。

### 5.2 クラウドストレージプラス

#### 5.2.1 導入タイミング

原則、WEB 申込み後、1 時間程度でご利用いただけます。ご利用開始はメールでお知らせいたします。

クラウドストレージプラスコースは複数契約のお申込みが可能です。クラウドストレージプラスコースお申込者が、クラウドストレージ ST/HA、無料コースをご利用いただくことも可能です。(無料コースは 1 契約のみ)

#### 5.2.2 制限事項

クラウドストレージプラスコースのお申し込みには、BIGLOBE 法人サービス利用 ID (旧名称 : BIGLOBE クラウドストレージ契約 ID)、BIGLOBE オフィスサービス ID、または、BIGLOBE 法人ペイメント ID が必須となります。

いずれの ID もお持ちでない場合は、クラウドストレージプラスコースのお申し込みと同時に BIGLOBE 法人サ

ービス利用 ID（旧名称：BIGLOBE クラウドストレージ契約 ID）をお申し込みいただきます。なお、BIGLOBE 法人サービス利用 ID（旧名称：BIGLOBE クラウドストレージ契約 ID）は無料です。

無料コースのお申し込み日から 90 日以内にクラウドストレージプラスコースをご契約いただく場合、無料コースで利用していた環境を引き継ぐこともできます。（無料コースで作成された ID 数よりも少ない ID 数でのご契約はできません。）

無料コースを引き継ぐ場合は、無料コースで作成されたユーザ ID、パスワードも継続してご利用いただけます。無料コースを引き継がない場合は、無料コースで利用していた法人 ID（ログイン ID の@より後ろの文字列）とは異なる法人 ID でお申し込みいただく必要があります。

無料コースのお申し込み日から 90 日経過後は、無料コースの環境上に保存されたユーザ情報、データ（ログ情報含む）は削除させていただきます。削除されたデータの復旧はできません。

なお、無料コースのお申し込みから 30 日経過後、90 日後までにクラウドストレージプラスコースのお申し込みがない場合においても、理由の如何に関わらず、無料コースの環境に保存されたデータのダウンロードはできません。

※「クラウドストレージ有償コース」は、2012/9/2 をもちまして新規申込受付終了となりました。

## 5.3 クラウドストレージプラス（年間契約コース）

### 5.3.1 導入タイミング

弊社にお申込情報が到着後、3 営業日程度でご利用いただけます。ご利用開始はメールでお知らせいたします。

クラウドストレージプラス（年間契約コース）は複数契約のお申し込みが可能です。クラウドストレージプラス（年間契約コース）お申込者が、クラウドストレージ ST/HA、クラウドストレージプラス、無料コースをご利用いただくことも可能です。（無料コースは 1 契約のみ）

### 5.3.2 制限事項

無料コースのお申し込み日から 90 日以内にクラウドストレージプラスコースをご契約いただく場合、無料コースで利用していた環境を引き継ぐこともできます。（無料コースで作成された ID 数よりも少ない ID 数でのご契約はできません。）

無料コースを引き継ぐ場合は、無料コースで作成されたユーザ ID、パスワードも継続してご利用いただけます。

無料コースを引き継がない場合は、無料コースで利用していた法人 ID（ログイン ID の@より後ろの文字列）とは異なる法人 ID でお申し込みいただく必要があります。

無料コースのお申し込み日から 90 日経過後は、無料コースの環境上に保存されたユーザ情報、データ（ログ情報含む）は削除させていただきます。削除されたデータの復旧はできません。

なお、無料コースのお申し込みから 30 日経過後、90 日後までにクラウドストレージプラスコースのお申し込みがない場合においても、理由の如何に関わらず、無料コースの環境に保存されたデータのダウンロードはできません。

## 5.4 クラウドストレージ ST および クラウドストレージ HA

### 5.4.1 導入タイミング

WEB からお申込みいただいた後、弊社から連絡させていただきます。利用開始までには概ね 2 ヶ月を要します。

クラウドストレージ ST 、クラウドストレージ HA は、複数お申込みいただけます。また、クラウドストレージプラスコース、無料コースをご利用いただくことも可能です。（無料コースは 1 契約のみ）

### 5.4.2 制限事項

独自ドメインをご利用になる場合、SSL デジタル証明書の取得を BIGLOBE で代行する場合など、お申込み時にオプション料金が発生する場合があります。

また、SSL デジタル証明書については、更新ごとに設定料、および SSL デジタル証明書の費用が発生します。

ご契約ディスク容量には、多少のシステムオーバーヘッドを含むため、お客様のデータ領域として全ご契約ディスク容量をお使いいただくことはできません。

※ 独自ドメインが不要なお客様については、弊社指定ドメインをご利用いただけます。

※ SSL デジタル証明書について、お客様にて取得していただく場合は、弊社業者の証明書を取得していただきますようお願いいたします。なお、弊社指定ドメインをご利用になる場合は、SSL デジタル証明書をお客様にて取得いただくことはできません。BIGLOBE にて申請代行いたしますので、SSL デジタル証明書申請代行料が必要です。

### 5.4.3 お客様作業

- 運用方法検討

- ・ プライマリグループ使用有無決定（お申し込み時）

- 独自ドメインをご利用になる場合

- ・ ご利用ドメインの払い出し
- ・ DNS への A レコード登録
- ・ ネットワーク設定変更（お客様のネットワークにてアクセス制限等がかけられている場合）
- ・ 通知メールの From アドレスをお客様ドメインのメールアドレスとする場合のメールアドレス払い出し

お客様 DNS で送信ドメイン認証をしている場合は、お客様 DNS の SPF レコードにクラウドストレージサーバの IP アドレスの設定をお願いします。

お客様 DNS で送信ドメイン認証をしていない場合でも、今後送信ドメイン認証をする際には DNS の SPF レコードにクラウドストレージサーバの IP アドレスも一緒に設定してください。

- SSL デジタル証明書をお客様にてご用意される場合

- ・ BIGLOBE にてご用意する CSR(証明書お申し込みデータ)を証明書ベンダーにご提出いただき、証明書を取得して下さい。

## 5.5 追加、変更

サービスの追加については、前述の各コースにて記載の通りです。

サービスの変更については以下のとおりとなります。

- ・ クラウドストレージ無料コース

無料コースのサービス内容の変更はできません。

- ・ クラウドストレージ有償コース（2012/9/2 をもって新規申込受付終了）

ご契約後のサービス内容の変更はできませんので、変更する場合は既存コースの解約および新規サービスの申し込みを同時に行ってください。「クラウドストレージ有償コース」は 2012/9/2 をもちまして、新規申込受付終了となりましたので、新規にお申し込みになる場合は、「クラウドストレージプラス」へのお申し込みとなります。

- ・ クラウドストレージプラス（2012/9/3 クラウドストレージ有償コースからリニューアル）

利用契約成立後に ID 数、ディスク容量の変更が可能です。変更する場合は、利用契約のお申し込みの際に使用された BIGLOBE 法人サービス利用 ID（旧名称：BIGLOBE クラウドストレージ契約 ID）、BIGLOBE オフィスサービス ID、または、BIGLOBE 法人ペイメント ID を使って、専用の変更申し込み画面よりお手続きください。

- ・ ID 数は、1ID 単位で最小 1ID～最大 300ID までご契約可能です。（最初に払い出される企業管理者 ID（1 個）はご提供 ID 数に含まれません。）
- ・ ディスク容量は、1GB 単位で最小 1GB～最大 300GB までご契約可能です。
- ・ 変更手続きは無料です。
- ・ 変更手続き完了後、すぐに変更内容が反映されます。

### 【注意事項】

- ・ 利用契約が成立した月における変更はできません。
- ・ ID 数、ディスク容量の変更は月 2 回までです。
- ・ 使用中の ID 数、ディスク容量より少ない ID 数、ディスク容量への削減はできません。

- ・ 月額料金は、課金対象月の最大料金で課金されます。
- ・ BIGLOBE 法人サービス利用 ID (旧名称 : BIGLOBE クラウドストレージ契約 ID) を新規にお申し込みいただいた場合は、後日 ID を記載した会員証を郵送いたします。会員証を受け取るまでは、利用契約が成立した翌月であっても ID 数、ディスク容量の変更はできません。
- ・ クラウドストレージプラス (年間契約コース)

利用契約成立後の ID 数、ディスク容量の追加が可能です。追加する場合は、当社所定の変更申込書をご提出ください。

- ・ ID 数は、1ID 単位で最小 1ID~最大 300ID までご契約可能です。(最初に払い出される企業管理者 ID (1 個) はご提供 ID 数に含まれません。)
- ・ ディスク容量は、1GB 単位で最小 1GB~最大 300GB までご契約可能です。
- ・ ID 数、ディスク容量を追加する場合は、追加分の月額単価を残契約月数で掛け合わせて合算した金額を一括してお支払いいただきます。詳細は、「利用規約\_別紙」をご確認ください。

#### 【注意事項】

- ・ 利用契約が成立した月における追加はできません。
  - ・ ID 数、ディスク容量の追加は月 2 回までです。
  - ・ 利用契約成立後における ID 数、ディスク容量の削減については、利用契約が成立した契約年度の翌契約年度以降の利用契約が成立した月と同じ月にのみお申し込みいただくことができます。
  - ・ 使用中の ID 数、ディスク容量より少ない ID 数、ディスク容量への削減はできません。
  - ・ 変更手続きは無料です。
  - ・ 変更手続き完了後、すぐに変更内容が反映されます。
- 
- ・ クラウドストレージ ST/HA
- 利用契約成立後の増設ディスク容量変更が可能です。変更する場合は、当社所定の変更申込書をご提出ください。
- ・ 最大容量は 2TB までです。

- 最小のご利用可能容量は 100GB とし、100GB 以下の容量に削減することはできません。
- ディスク容量を変更するには、当社所定の変更申込書での申込が必要です。
- 上記変更申込書が当社に到着後、内容に問題がなければ 7 営業日程度で追加・削減をおこないます。
- 追加・削除作業の一時費用として、20,000 円(税別)／回を請求させていただきます。

## 5.6 解約

解約する場合は、別途提示する以下のシートの記入をお願いします。

- 解約申込書

注) 解約後は、本サービス上に保存したユーザ情報、データ（ログ情報含む）は削除させていただきますので、

ご解約後も必要なデータがある場合は、解約前にダウンロードをお願いします。

また、理由の如何に関わらず、ご契約環境の復活はできません。

### 【注意事項】

- クラウドストレージプラス（年間契約コース）は、1 年ごとの自動更新となります。解約される場合は、ご契約最終月の 20 日までにご連絡ください。

## 6. お問い合わせ窓口

### 6.1 インフォメーションサイト

インフォメーションサイトでは、メンテナンスのお知らせなどの運用情報等、ご契約者様向けの情報が掲載されますので、適宜ご覧いただきますようお願いいたします。

インフォメーションサイトには、クラウドストレージのログイン画面上にあるリンク（クラウドストレージコース、クラウドストレージプラスのみ）、もしくはログイン後、メニュー左下のBIGLOBEのロゴをクリックしていただくことにより、ご覧いただけます。

### 6.2 FAQ

クラウドストレージ紹介サイトに「よくあるご質問」を掲載しておりますので、必要に応じてご覧ください。

クラウドストレージ紹介サイト : <https://biz.biglobe.ne.jp/storage/>

クラウドストレージ紹介サイト（よくあるご質問） : <https://biz.biglobe.ne.jp/storage/faq/index.html>

クラウドストレージ紹介サイト（サポート情報） : <https://bcst.sso.biglobe.ne.jp/bcst/>

### 6.3 お問い合わせ窓口

お問い合わせ窓口と致しまして、下記をご用意しております。

#### ■BIGLOBE 法人コンタクトセンター（BHC）

営業時間： 9:00～12:00 および 13:00～17:00

※土日祝日、弊社所定の休日を除く

ご連絡先： お問い合わせフォーム : <https://biz.biglobe.ne.jp/storage/index.html#contact>

e-mail : [bmst-sales@bcs.biglobe.ne.jp](mailto:bmst-sales@bcs.biglobe.ne.jp)

[通話料無料] 0120-07-5644

※ サービスのご利用開始後、ご契約内容やご利用環境に関するお問い合わせは、ご契約企業の管理者の方からのみの受け付けとさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

※ メールにてお問い合わせいただく際には、お問い合わせいただくお客様の「会社名」「部署名」「お名前」「電話番号」「法人 ID」「ご利用環境の URL」「お問い合わせ内容」をメール本文にご記入ください。

（「法人 ID」はクラウドストレージ無料コース・プラスコースの場合のみご記入ください。「法人 ID」とは、クラウドストレージにログインいただく際の、ログイン ID の「@」より後ろの文字列（例:sample@houjin の「houjin」の部分）となります。

発行元：ビッグローブ株式会社

- ・ 本書の内容の一部または全部を無断転載・複製・改変することを禁じます。
- ・ 本サービスの仕様、および本書に記載している内容は、2019年9月時点の情報を元に作成しています。今後、予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本書に記載されている会社名、商標名等は、各会社の商号、商標または商標登録です。

(C)BIGLOBE Inc. 2019